当期営業年度開始日の直前２年又は直前３年の各営業年度の希望工事種別（当該申請に係る一般競争（指名競争）に参加を希望する工事種別をいう。以下同じ。）ごとの年間平均完成工事高

② 告示第１第１号の２に規定する審査基準日（以下「客観的事項の審査基準日」という。）において建設業に従事する職員で、告示第１第３号の１に掲げる者（以下「技術職員」という。）の希望工事種別ごとの数

③ 告示第１第３号の２に規定する当期事業年度開始日の直前２年又は直前３年の各事業年度における発注者から直接請け負った建設工事に係る完成工事高（以下「元請完成工事高」という。）について算定した希望工事種別の種類別年間平均元請完成工事高

④ 告示第１第１号の２及び３、第２号並びに第４号に規定する項目（これらの規定中「審査基準日」とあるのを「客観的事項の審査基準日」と読み替えたものをいう。）

⑵ 主観的事項　当機構が発注した工事で、競争参加資格審査申請を受け付ける年の前年の12月31日以前４年間に完成した希望工事種別ごとの工事成績、工事請負代金額等等

〔測量・建設コンサルタント等〕

１⑵の業務の種類ごとに以下の項目により総合点数を算定し、この点数により順位を付して資格を与えます。

① 一般競争（指名競争）参加資格の審査の申請をする日の直前の営業年度の終了日（以下「測量等審査基準日」という。）の直前２年の各営業年度の業務の種類ごとの年間平均実績高

② 測量等審査基準日の直前の営業年度の決算における自己資本額

③ 測量等審査基準日における業務の種類ごとの有資格者の数

④ 測量等審査基準日までの営業年数

〔物品製造等〕

１⑶の物品等の製造又は販売の種類及び役務の提供の種類（以下「物品等の種類」という。）ごとに以下の項目により合計数値を算定し、この数値により順位を付して資格を与えます。（等級区分を設けている物品等の種類については、更にこの数値に基づいて等級の区分を与えます。）ただし、買受けの種類にあっては、合計数値の算定はしません。

① 一般競争（指名競争）参加資格の審査の申請をする日の直前の営業年度の終了日（以下「物品等審査基準日」という。）の直前２年の各営業年度の物品等の種類ごとの年間平均実績高

② 物品等審査基準日の直前の営業年度の決算における自己資本額

③ 物品等審査基準日の直前の営業年度の決算における流動比率（流動資産を流動負債で除した数値の百分率）

④ 物品等審査基準日までの営業年数

6　資格審査結果の通知　審査を経たうえで認定された一般競争（指名競争）参加資格については、機構ホームページへの掲載を以て通知とします。（平成31・32年度一般競争（指名競争）参加資格審査の定時受付に係る認定以降、認定通知書の郵送による通知を廃止します。）掲載する機構ホームページのアドレス　有資格業者索引名簿

https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/sanka/3132gyoshakensaku.html

7　資格の有効期間及び更新手続

⑴ 有効期間　一般競争（指名競争）参加資格を認定した日（機構ホームページ掲載日）から平成33年３月31日までとします。

⑵ 更新手続　⑴の有効期間の経過後も引き続き一般競争（指名競争）参加資格を希望する者は、平成32年11月頃に平成33・34年度の競争参加者の資格に関する公示を行う予定ですので、当該公示に基づき申請書類を提出してください。

8　競争参加資格を有する者の名簿の閲覧先　当機構のホームページ。

https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/sanka/3132gyoshakensaku.html

9　問い合わせ先　独立行政法人水資源機構　本社技術管理室契約企画課　電話番号048―600―6534（直通）

10　その他　この公示のほか、一般競争（指名競争）の参　加資格を得ようとする者の申請方法等について　は、当機構のホームページに掲載をしています。

https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/sanka/3132sinseitop.html

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成30年12月３日

国立大学法人東京大学総長　五神　　真

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第10号

1　調達内容

⑴ 品目分類番号　14

⑵ 導入計画物品及び数量　宇宙線研究所電子計算機システム　一式

⑶ 調達方法　借入

⑷ 導入予定時期　平成32年度５月以降

⑸ 調達に必要とされる基本的な要求要件

A　大量の観測データの定常的かつ安定な処理が可能なこと。

B　１日24時間、年間365日の連続運用が可能なこと。

C　観測データの処理を含む大規模な科学技術計算、画像処理が行なえること。

D　大量の観測データの長期保存が可能な高い信頼性を持った大容量のファイルシステムを有すること。

E　多人数が同時に使用可能な統一的なハードウェア、ソフトウェアシステムを有すること。

F　大量の観測データの処理及び多人数の同時使用が可能な十分高速で、かつセキュリティを考慮した所内ネットワークを有すること。

G　現計算機システムに保有されているデータの円滑な移行が可能であること。

H　現計算機システム上で開発されたユーザーソフトウェア資産が稼働可能なこと。

I　資源を有効に利用可能な処理言語、各種アプリケーションソフト、支援ユーティリティを有すること。

J　ソフトウェア等のバージョンアップに速やかに対応できること。

K　システムの障害に迅速に対応できる保守、サポート体制であること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴ 資料等の提供期限　平成31年１月11日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵ 提出先　〒277―8581　千葉県柏市柏の葉５－１－５　東京大学柏地区共通事務センター契約係　和田　一弘　電話04―7136―3580

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴ 交付期間　平成30年12月３日から平成31年１月11日まで。

⑵ 交付場所　上記２⑵に同じ。

4　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

5　Summary

⑴ Classification of the products to be procured : 14

⑵ Nature and quantity of the products to be rent : Computer system for Institute for Cosmic Ray Research 1 Set

⑶ Type of the procurement : Rent

⑷ Basic requirements of the procurement :

A　Large amount of experimental data should be processed steadily.

B　It should be operated for 24 hours a day and 365 days a year.

C　Huge scientific calculation including the process of the experimental data and the display of the results should be handled.

D　A large and reliable storage system should exist.

E　It should have an unified hardware and software configuration that enable many users to be able to access at the same time.

F　A high speed and secure network system should exist.

G　The data stored in the present computer system should be moved to the new system.